令和７年度シラバス

教　科	科　　目	単位数	履修学年・クラス
教　養	教養Ⅲ	1	３－１～３－Ａ

１．学習の到達目標

・マナーの大切さを理解する
・就職、進学に必要な面接のマナーを身に付ける
・他人を思いやる心を育て、人権意識を高めるように務める

２．学習の計画

	学　習　内　容	学　習　の　ね　ら　い
1学期	面接のマナー 話し言葉のマナー 敬語 冠のマナー　手紙のマナー　1,2 年の復習 　面接のマナー 「実技テスト」　面接 社会に出てからのマナー ・社会人になる ・一人暮らし ・会社でのマナー 国際社会とマナー 　「期末考査」	・人を尊敬し、思いやりの心をもち、感謝の気持ちを言葉や態度に表わせるように、基本的なマナー・エチケットを身につける ・入社試験や受験に向けての面接、おじぎなどのマナーの基本を理解する ・敬語について理解しているか確認する ・面接の基本を習得する ・年齢や価値観、考え方の違う人々と協力して円滑に仕事を進めるなど、社会人になることの意味と基本を身につける ・国際社会人として基本を身につける
2学期	着装のマナー 浴衣の着付け 衣文化とマナー ・身だしなみの基本 ・状況に合わせた服 食事文化のマナー ・西洋料理のマナー（ナプキンのたたみ方） ・パーティーマナー 手話学習 ・趣味 ・会話 ・自己紹介 　「手話実技テスト」 　「期末考査」	・和装のマナーについて学習する ・美しい着こなしを学ぶ ・浴衣の着付け、たたむなどができる ・ライフステージにおける慶事を学ぶ ・着装のマナー、年中行事とそのマナーについて理解しているか確認する ・浴衣の着付けを習得する ・ナイフとフォークの使い方やスープの飲み方など他の国のテーブルマナーを習得する ・手話を使ってコミュニケーションをとる ・自分のことを手話で伝える
3学期	その他食事のマナー コーヒーの淹れ方、喫茶のマナー 「卒業考査」 西洋料理のマナー	・マナーに関する復習をさせ、卒業後の実社会でも使えるように身につけた内容を確認させる ・テーブルマナーにて西洋料理のマナーを学ぶ

３．評価方法・評価の観点

評 価 方 法	考査による評価、提出物等授業態度による

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	家庭生活の各分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、基本的な技術を活用して適切に判断し、創意工夫する能力を身に付けている。	教養に関する諸問題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、家庭生活の意義や役割を理解している。	教養に関する諸問題について関心を持ち、その改善・向上を目指して意欲的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付け主体的に取り組もうとしている。

４．使用教科書・副教材

使用教科書	楽しく学べるマナーの基本（教育図書㈱）
副　教　材	私たちのエチケット（教育図書㈱）